

事務事業マネジメントシート (兼) 予算編成資料・実施計画資料

Main administrative form containing project name (若草学校給食センター維持管理事業), policy (個性と文化を育む都市づくり), budget items (会計 01 一般 10 05 03 030 04), and a detailed fee breakdown table (燃料費, 光熱水費, etc.)

1 現状把握(DO)

Table for current status analysis (現状把握) with 8 numbered items (1-8) comparing objectives and indicators (e.g., kitchen equipment maintenance, food safety) against current performance.

Table for budget and indicator trends (2) 事業費・指標の推移, showing financial data (国庫支出金, 事業費計) and performance indicators (活動指標, 対象指標, etc.) from 2023 to 2028.

Table for changes in project status and public opinion (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等, including questions about project history and stakeholder feedback.

Table for reform and improvement measures (4) 改革改善の取り組み状況, detailing implementation status, reasons for success/failure, and specific actions taken in FY24.

事務事業名	若草学校給食センター維持管理事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 安心・安全な給食を提供するためにも施設の維持管理は重要であり安心して食べられる環境を維持している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 施設の管理運営は民間委託でも委ねることは可能だと思うが、学校給食法・衛生管理基準・事務処理・食育・地域・学校との連携は不可能であると思う。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 給食施設と厨房機器・調理機器はこれ以上の見直しには限界があると思う。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 施設の老朽化と学校給食法及び衛生管理基準の厳しい施行により維持管理事業の向上は出来ない。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統廃合や連携を図ることができるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由↓】 厳しい財政事情・施設の老朽化の中で同じような施設が何箇所かあるので統廃合はできると思う。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 給食施設を閉鎖すれば児童・生徒に給食が提供できなくなる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 学校給食法により給食が義務付けられている。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 当施設は築24年目に入り老朽化が激しくなってきたり建物及び調理機器等は年々修繕箇所も多くなりこれ以上の削減は出来ないと思うが、光熱水費・燃料費などの経費削減は出来ると思うが、大きな削減はできないのが現状である。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 施設管理・維持管理には、実質職員1名で対応しており人件費の削減は厳しいものである。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 施設維持管理のため受益者負担はなく、児童・生徒に公平公正に給食を提供している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	若草給食センターについては老朽化が進んでおり施設や調理機器・給食設備・什器等に不具合が生じ修理・修繕が多く決められた予算の範囲内では対応できない場合もあり、他の施設との統廃合を早急に行い予算の削減また、安心・安全な給食の提供に従事したい。 27年度中には新給食センター(仮称)南部学校給食センターを稼働させ財政の健全化及び予算の削減今以上の安心・安全な給食提供の実施。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について	(5) 事務事業優先度評価結果																					
① 若草地区・櫛形地区・甲西地区の給食施設が老朽化のため統廃合が必要と思われる。 ② 各調理場がウェット式であるため衛生管理基準に基づいた処置も必要である。 ③ 市内2ヶ所に給食センターを設置し既存の白根・八田給食センターと新設のセンターとで財政の運営を円滑に行い安心・安全、衛生管理基準の徹底を行いたい。	成果優先度評価結果 ④ コスト削減優先度評価結果 ⑨																					
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策																						
① 公共施設再配置計画や教育施設再配置検討委員会の展望を考え結論を出しながら事業を進めていく。 ② 他市町村給食施設の統廃合や建て替えによる成果や課題等を視察研修しながら参考にさせて頂く。 ③ PTA・父母・住民・学校の理解をどのくらい得られるかも課題になってきている。																						